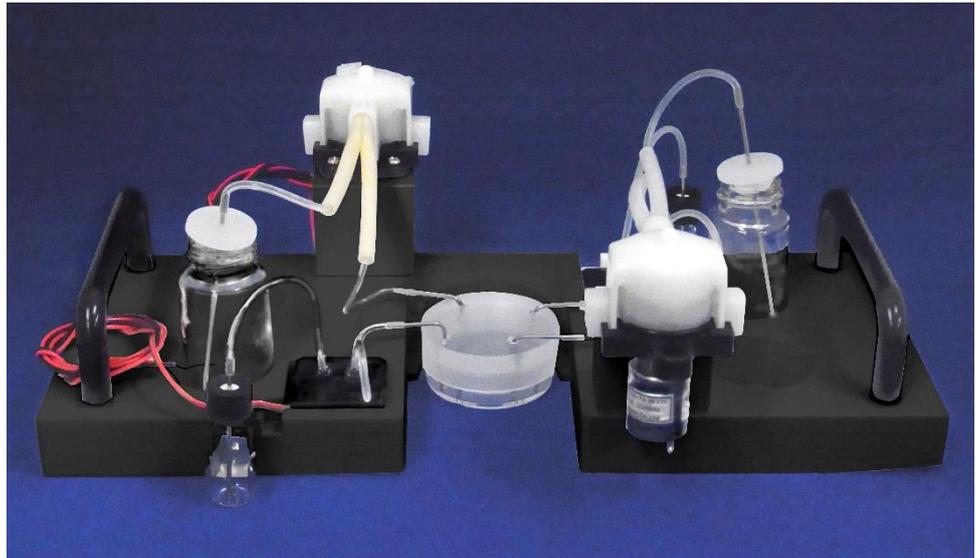


## ライブセルイメージング用流体システム



ライブセルイメージングに必要な培地・試薬のピペット操作を全て自動化したシステムです。

## 特長

- 培地の急速な交換や、緩やかな灌流などを、自由に簡単にプログラムできます。プログラミング後はスタートボタンを押すだけで、培地や試薬の注入・排出が全て自動で行われますから、研究者は観察に専念できます。
- 手動のピペット操作ではほぼ不可能な、マイクロリットル毎分レベルの超低速試薬添加や灌流が可能です。注入速度も一定\*で、安定的な撮像ができます。  
注：チューブポンプ使用時には一定の脈動があります。
- ディッシュ中の薬剤濃度を徐々に上げ、また徐々に下げるような、グラジエント制御が可能な CEIM-0200 シリーズもあります。
- 試薬添加用ポンプは、必要流量などに応じて、最大 4 種類から選択できます。その他カスタム対応もお問い合わせください。

## 仕様

型式	CEIM-010x	CEIM-020x
培地用ポンプ流量	3 ~ 10ml/min	
試薬添加用ポンプ流量	0.45 ~ 7ml/min	0.1ul ~ 7ml/min
外形寸法	100 × 240 × 100 mm	
質量(顕微鏡搭載部)	600~700g	
グラジエント制御	不可	可能
対応PC	Windows7 ~ 10	
適用培養容器	35mm ディッシュ	

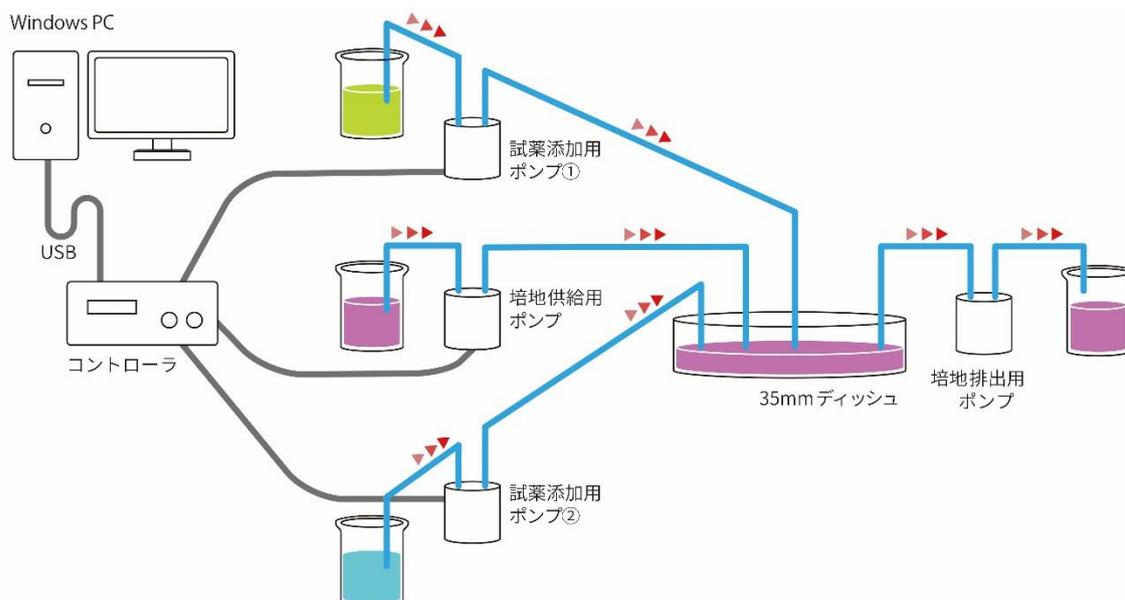
※型式の×の部分には、選定するポンプにより変わります。

## 高砂電気工業株式会社

〒458-8522 名古屋市緑区鳴海町杜若66 TEL: (052)891-2301 FAX: (052)891-7386

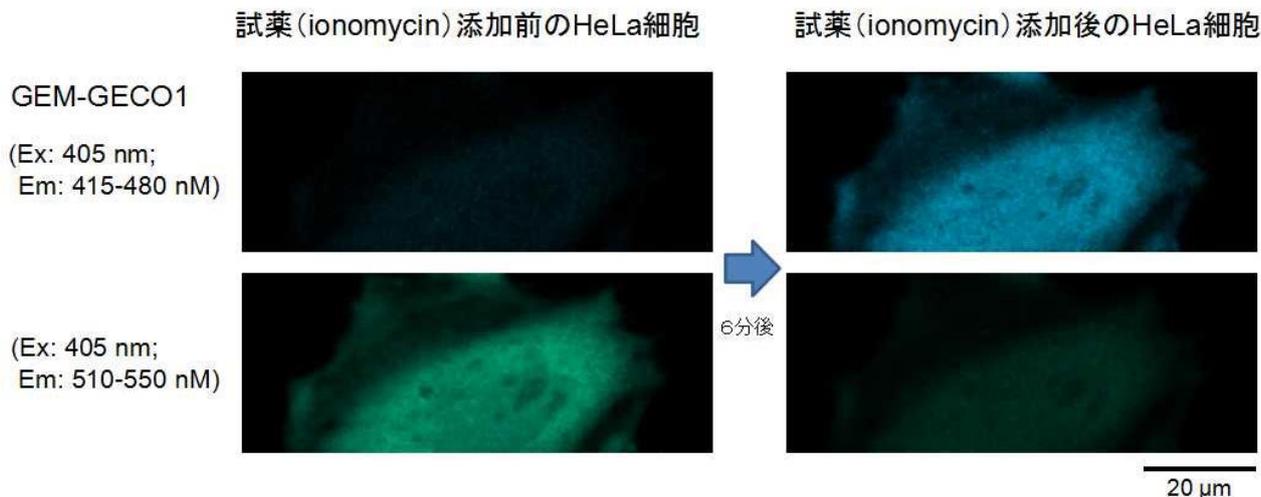
E-mail: info@takasago-elec.co.jp URL : http://www.takasago-elec.co.jp/

## システム構成図



## ご利用実績のご紹介

高倍率・高開口数(60×、NA 1.35)での観察でも、試薬添加前後の画像がピントのずれなく観察が可能です。



- ① HeLa 細胞をガラスボトムディッシュに播種し、遺伝子導入。
- ② 1 日間インキュベートした後、撮影しつつ試薬 1 ml を添加して刺激。
- ③ 細胞内の GEM-GECO1 の蛍光波長の変化(カルシウムイオンと結合すると蛍光波長が緑色から青色にシフトする)が観察できた。

### 【実験条件】

- ・顕微鏡: 倒立型共焦点レーザー顕微鏡
- ・対物レンズ倍率: 60×
- ・対物レンズ開口数: 1.35
- ・細胞: HeLa 細胞
- ・添加試薬: ionomycin

【データ提供: 名古屋大学大学院生命農学研究科  
分子細胞制御学研究室 柴田 秀樹准教授、林本 敬大様】

製品の詳細につきましては下記右の QR コード  
もしくは下記 URL より、動画をご覧ください。

<https://youtu.be/hyx-c-j-cw>

